

知の広場（国際化対応）  
第1回 オリエンテーション

大学院 技術経営研究科 副研究科長 福代和宏

# 知の広場（国際化対応） スケジュール

日程(仮)	回数	項目
10月2日(水)7・8時限	第1回	オリエンテーション／海外で学ぶ・働く
10月9日(水)7・8時限	第2回	国際化アクティブラーニングの進め方
10月16日(水)7・8時限	第3回	調査方法
10月23日(水)7・8時限	第4回	報告書作成およびプレゼンテーション
10月30日(水)7・8時限	第5回	海外勤務経験者による講演1
11月6日(水)7・8時限	第6回	海外勤務経験者による講演2
11月13日(水)7・8時限	第7回	助言
11月20日(水)7・8時限	第8回	発表会



# 知の広場（国際化対応） 学習内容

	項目	内容
1	オリエンテーション／海外で学ぶ・働く	国際化対応ステップアップノートの使用説明／本科目のスケジュール紹介／海外で学ぶこと、働くことに関する意義を、実例を用いて講義 ▲次週までの宿題：チーム編成
2	国際化アクティブラーニングの進め方	学生に対し、本科目における調べもの学習の進め方を説明／チーム編成／作業計画の立案作業 ▲次週までの宿題：テーマ設定
3	調査方法	学生に対し、文献、インターネット、ヒアリング等、調査手法を説明 ▲次週までの宿題：情報収集の開始
4	報告書作成およびプレゼンテーション	報告書の作成手法、パワーポイントの使用、プレゼンテーションの手法等を説明 ▲次週までの宿題：報告書・プレゼン資料の作成開始
5	海外勤務経験者による講演1	海外勤務経験者による講演／よかった体験・異文化への戸惑い・学生時代にやっておけばよかったこと（語学・専門）等々
6	海外勤務経験者による講演2	同上
7	助言	各チームの作業の進捗状況を確認し、助言を与える
8	発表会	グループごとの調査結果&インプリケーションの報告

# 連絡事項

---

- ▶ 講義資料は印刷配布しません
  - ▶ 電子データにて配布
  - ▶ 必ずノートPCやタブレットPCを準備
- ▶ 講義資料公開(2013年9月末から)
  - ▶ <http://ds0.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~fukuyo/global/>
- ▶ 参考図書
  - ▶ 宮内泰介『自分で調べる技術』(岩波アクティブ新書, 2004年)



# 国際化対応ステップアップノートの方

---

- ▶ まずはステップアップノート(SUN)を開いて、国際化(グローバル化)に関連した事項を読んでみましょう
- ▶ 例えば、1ページ目：
  - ▶ 1.1 これからのエンジニアとは？
    - ▶ これからのエンジニアは、基礎学力、専門知識を身に付けることはいうまでもなく、グローバルに活躍するための資質を備えた人材であることが求められます。そのためには異文化を理解し、またコミュニケーションに必要な語学力を含めた人間力が必要となります。
  - ▶ グローバル(global,地球の) : 国がなく国境もなし 例: インターネット
  - ▶ インターナショナル(international,国際の) : 国があり国境もあり



# SUN1ページ目

## 「1.3ステップアップノート記入の手引き」

---

### 1. 自己分析

- ▶ …就職では、まず自らの個性や適性などを知ることが重要になります。じっくり自分を見つめることから始めてみましょう。

### 2. ライフデザイン

- ▶ 自分の人生設計とそのシナリオを作成する準備段階として、まず将来の夢や希望を描いてみましょう。

### 3. 卒業までの生活プラン

- ▶ …

### 4. 海外留学の計画

- ▶ 学生時代グローバルに活躍する人材となるためには**海外経験が重要**です。在学中に海外留学する計画を立て、その準備をしましょう。

- ▶ …
- 



# SUN3ページ目

---

- ▶ …産業界ではグローバル化が急速に進み、日本の技術者が海外で働く機会や、海外を相手に働く機会が大幅に増えています。
  - ▶ グローバルな視点が必要か？
  - ▶ 海外で働くとはどういうことか？
  - ▶ よく考えてみましょう（あとで質問します）
- ▶ 留学については
  - ▶ 工学部の「グローバル技術者養成センター」
    - ▶ <http://www.global.eng.yamaguchi-u.ac.jp/>
  - ▶ 山口大学の「留学生センター」
    - ▶ <http://www.isc.yamaguchi-u.ac.jp/>



# SUN5ページ目

---

- ▶ 国際化、グローバル化は今や私たちの身の回りに迫っています
  - ▶ 企業はどんどん海外に出て行き、日本人学生よりも外国人留学生を積極的に採用する企業も多く、また海外法人の現地とくにアジアでの採用は年々増加しています
  - ▶ 山口大学工学部は国際化した教育内容と教育力によって近い将来、ビジネスや産業上大きな発展が見込まれるアジア地域を中心とするグローバルな舞台で活躍できるエンジニアを育成する教育カリキュラムを平成24年度からスタートさせています
  - ▶ 異文化体験 **（あとで質問します）**
    - ▶ 海外で活躍するには世界各国の多様な文化や価値観を認めて理解する必要があり、異文化と触れる国際体験が必要となります。
      1. 過去の印象に残っている異文化体験を挙げてみましょう
      2. これからどんな異文化体験をしたいかを書き出してみよう
- 





# 海外で学ぶこと，働くことに関する意義

---

## ▶ 質問1（思考時間：5分程度）

- ▶ 海外で学ぶこと，働くことにする意義として，SUNの中で述べられていることを整理してみましょう

## ▶ 質問2（思考時間：5分程度）

- ▶ 皆さん自身はどう考えていますか？
  - ▶ ニュースや身近な人の体験などをもとに考えてみてください



# 異文化体験の重要性

---

- ▶ 海外で活躍するには世界各国の多様な文化や価値観を認めて理解する必要がある、異文化と触れる国際体験が必要となります。
- ▶ 質問1（思考・記入時間：5分程度）
  - ▶ 過去の印象に残っている異文化体験をSUNに書き出してみましよう
- ▶ 質問2（思考・記入時間：5分程度）
  - ▶ これからどんな異文化体験をしたいかをSUNに書き出してみましよう



## 次週までの宿題：チーム編成

---

- ▶ 国際化アクティブラーニングは自主的な調べもの学習です
- ▶ 10名程度のチームを編成して下さい(目標5,6チーム)
  - ▶ チーム内で分担して, 調査, プレゼン資料作成をおこなってもらいます
  - ▶ チーム名, 代表者, チーム・メンバーを確定
- ▶ 第8回(11月20日)にマイクロ・プレゼンテーションを実施していただきます
  - ▶ 1チーム10分+質問

